

様式1

令和4年度 学校評価表

学校教育目標	自他を尊重し、主体的に学び続ける子どもの育成
--------	------------------------

a ミッション	組織的な学校経営を生かした小中連携教育による主体性・表現力の育成	a ビジョン	(1) 自他を尊重し、これからの社会をよりよく生きるための能力を身に付けさせる。 (2) 保護者・地域から信頼される学校になる。 (3) 教職員の総力を挙げた組織的で機能的な教育活動の推進を図る。
---------	----------------------------------	--------	--

尾道市立因北小学校

評価計画				自己評価					学校関係者評価			改善計画			
b 中期経営目標	c 短期経営目標	d 目標達成のための方策	e 評価指標	f 目標値	7月	1月	h 達成度	i 評価	j 結果と課題の説明	k 二次評価			l コメント	m 改善案	
					g 達成値	g 達成値				イ	ロ	ハ			
幸動する子(主体性・表現力)	課題意識を持ち、自ら課題を解決しようと粘り強く取り組もうとする姿。 自分たちで、学校や社会を充実(楽しく)させるために行動する姿。	・一人一人の学力実態を把握し、課題を整理し、克服するための具体的支援を行う。	・正答率80%を超える児童の割合 ・正答率70%を下回る児童の割合10%以下	85%											
		・児童主体で「3つの宝」を向上できるような取組や場の設定を行う。	・「3つの宝」をよりよくしようとしている児童の肯定的評価	90%											
		・学習や経験を活かす行事や特別活動等において児童が課題意識を持ち、自ら考え、行動できるような場の設定、指導をする。	・行事に向けて、個々の児童が学年の実態に合った目標を設定して取り組むことができている児童の割合	80%											
【表現力】 自他を尊重し、よりよいものを求め表現する児童を育てる。 相手意識を持ち、場に応じた表現、根拠を基にした説得力のある表現、感謝の気持ちを表現する姿。	自分の考えを持ち、自分の意志でよりよい判断をする姿。	・「かかわる」「表す」「見つめ直す」授業づくりを進め、道徳教育を充実させる。	・道徳アンケートにおける肯定的評価	85%											
		・「3つの宝」の実践している姿やその価値に気付かせ、意味をもって「3つの宝」を行えるような取組や声かけを行う。	・「3つの宝」のよさを説明することができる児童の割合	90%											
		・表現の目指す姿を共有し、組織的で統一的な指導を徹底する。	・評価問題の通過率	70%											

【自己評価 評価】

A: 100≦(目標達成)
C: 60≦(もう少し)<80

B: 80≦(ほぼ達成)<100
D: (できていない)<60

【外部評価】 イ: 自己評価は適正である。ロ: 自己評価は適正でない。ハ: わからない。